

様式(細則 5-2)

平成 31 年 3 月 22 日

浜田市議会議長 川神 裕司 様

議員名 笹田 卓



## 調査研究活動報告書

下記のとおり調査研究のため(視察・研修)を(実施・受講)したので、その結果を報告します。

### 記

1. 期間 平成 31 年 3 月 18 日(月)から 20 日(水)まで

2. 視察・研修内容

「空き店舗対策事業について」「飫肥食べ歩き事業について」

「空き家をリノベーションし、広域連携の法人化で自立に向けて稼ぐ、地域コミュニティビジネスの取組について」

3. 視察先又は研修先

宮崎県日南市 日南市役所、飫肥城下町保存会

熊本県あさぎり町 「リュウキンカの郷」

熊本県人吉市 農家レストラン「ひまわり亭」

4. 調査経費 39,277 円

(経費内訳 別紙参照)

5. 調査研究活動の概要

別紙参照



## 「空き店舗対策事業について」

宮崎県日南市油津商店街「Y o t t e n」で、たった3年でシャッター商店街再生し、市民の熱量を生み出し、戦略的にまちを変えていく、「地域再生請負人」の仕掛けについて、日南市の担当者から話を伺った。

日南市の崎田恭平市長が年間1,200万円の報酬で民間人を登用したことで変化をもたらした。

テナントミックスサポートマネージャーの木藤亮太氏の取組は、4年で20店舗誘致というかなりハードルが高いのもであったが、株式会社「油津応援団」が一步一步実現に向けて動き出す。

1年目、まちの応援団づくりに着手。資本金1,800万円で株式会社「油津応援団」を設立。しかし、店舗誘致0件、市民の声は20店舗なんて無理。

2年目、地元の人が商店街を語り始める。14の団体や企業が参加し「土曜夜市」の復活。しかし、店舗誘致2件、市民の声は20店舗なんて無理。

3年目、商売を続けてきた店主らの気持ちの変化やIT関連企業の進出。まちが変わり店舗誘致が進む。店舗誘致15件、IT企業3件、市民の声は20店舗できるのでは？

4年目、市民や民間団体の取組が活発化。新たなチャレンジする若者や子育て・保育施設も整備された。店舗誘致29件、IT企業10件、市民の声は日南でもできるんだ。

強いリーダーシップと行動力により、衰退した商店街が若者がチャレンジするまちに生まれ変わった。

### 感想

素晴らしい取組だ。やはり行動力のある人材が必要だと改めて再認識した。

年間1,200万円の報酬で浜田市でも人材確保を行えば、商店街再生は可能か？それだけではない、地域が本気になるきっかけも大変重要だと感じた。

## 「飫肥食べ歩き事業について」

宮崎県日南市飫肥町「日南市国際交流センター小村記念館」で、「あゆみちゃんマップ」による飫肥のまちの回遊性の推進と商店街の活性化について、飫肥城下町保存会の担当者から話を伺った。

平成20年頃までは飫肥城内の観光が中心で、商店街まで足を運ぶ観光客はほ

とんどいなかった。また、観光業態も低価格で何ヶ所も巡る「駆け足観光」が主流で、飢肥にとどまる時間は1時間未満が多かった。

このような傾向が続き、空き店舗と少子高齢化が進行する飢肥のまちは、急速に衰退し、新たな魅力あるまちづくりが喫緊の課題となっていた。

そこで平成21年4月29日に「あゆみちゃんマップ」が誕生した。

「あゆみちゃんマップ」とは、飢肥を訪れる観光客に城下町の風情を楽しみながら、由緒施設を見学してもらおうと、7つの由緒施設の入館券、商店街の食べ物や商品の無料引換券を1,200円で販売し、滞在時間延長を促進する観光案内地図である。

その結果、観光客の滞在時間も延長し、また商店街再生も進んでいる。

## 感想

実際、歩いてみて古い町並みを残し、素晴らしい城下町の風情だった。

由緒施設も平日ながら多くの観光客が観光されていた。

来年度は、浜田開府400年のイベントが多く開催される予定だが、この体験、経験を生かして盛り上げていきたい。

## 「空き家をリノベーションし、広域連携の法人化で自立に向けて稼ぐ、地域コミュニティービジネスの取組について」

熊本県あさぎり町「リュウキンカの郷」と人吉市の農家レストラン「ひまわり亭」でツーリズムを実践する本田節さんに話を伺った。

「リュウキンカの郷」では「食」を軸とした人づくり・まちづくり・生業づくりを実践し、様々な観点から食を見つめなおし、地域資源・人・自然・文化・歴史・先達からの知恵を複合的に繋ぎ新しいコミュニティの在り方を研究している。

また、農家レストラン「ひまわり亭」では、地産地消による家庭料理の提供、食を通じた地元の情報発信、地元の旬の食材を使った食文化の創造と伝承、食や命、農をテーマとした各種イベント開催、グリーンツーリズムの推進、食育活動の推進など多岐に渡った活動を実践されている。

これからは、これまでの地域づくりなどの活動をより再活性化し、持続可能な事業展開のために、エコノミーとエコロジーが共生・調和したバランスある地域づくりを目指す。

地域づくりに一番大切なことを尋ねたところ、「自分のふるさとに自信と誇り

と愛情をもつこと。そして、生まれてきて良かった、住んで良かった、ずっと住み続けたいと思うことが一番」を言われていた。

### 感想

本田節さんの研修は、本当に勉強になった。節さんの魅力で地域の方は本気で動いているのだと感じた。

ここでも、やはり行動力のある人材が必要だと改めて再認識した。

### 総括

この3日間の研修は、本当に勉強になった。

まちづくり、地域づくりは、やはり魅力ある人材が不可欠だと感じた。

今後もここで学んだことを浜田市に生かしていきたい。

### 研修の様子

